国立国語研究所学術情報リポジトリ

表紙，目次，奥付，その他

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2017-03-31 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://repository.ninjal.ac.jp/records/1132

国立国語研究所報告 96

研究報告集

— 10 —

国立国語研究所

1989

刊行のことば

『研究報告集』は，国立国語研究所において，研究員等がそれぞれの研究段階で行った基礎的研究や附随的研究，また研究方法に関する実験的調査，結果を確認するための検証調査等についての小報告をまとめて公にするものです。

今回は，６編の論文をもってその第10集とし，ここに刊行することにしました。

国語研究の上に寄与することができ，また教示，批判が得られれば幸いです。

昭和63年11月

国立国語研究所長　野　元　菊　雄

目　　次

コソアド代名詞はどんなものをさしうるか
—直接的な用法のばあい—
……高橋　太郎
鈴木美都代……1

読みの眼球運動における一つの
停留中の情報の受容範囲
……神部　尚武……59

ダイナミックパラトグラフィによる
青森方言の分析
……高田　正治……81

児童の漢字学習
—アンケート調査の結果から—
……島村　直己…133

キーの階層性を利用した異なる
日本語データベースの統合
……斎藤　秀紀…173

日本語動詞自・他の意味的対応(1)
—多義語における対応の欠落から—
……沼田　善子…193

『研究報告集』収録論文一覧

第1集

「も」によるとりたて形の記述的研究　高橋太郎

雑誌九十種資料の漢語表記　宮島達夫・高木　翠

談話行動の実験社会言語学的研究——目標と資料収集方法について——
江川　清

身ぶりの記述について　江川　清

身振りを記録する——「変位」の記録試案——　杉戸清樹

談話行動の計画的研究について　米田正人

表現法の調査方法について　佐藤亮一・真田信治・沢木幹栄

明治初期東京人の階層と語種との関係
——『安愚楽鍋』を中心として——　飛田良文

第2集

意味分野と語種　宮島達夫

日本語の機能動詞表現をめぐって　村木新次郎

談話行動の総合テクストについて　南　不二男・江川　清・米田正人・
杉戸清樹

文章朗読における調音上の特徴について　高田正治

幼児の使用語と語の意味の理解
——満2歳当日の一日調査から——　大久保　愛

語の意味発達——最近の研究動向から——　岩田純一

談話における「はい」と「ええ」の機能　日向茂男

音韻における日本語五母音体系　石井久雄

第3集

コ・ソ・アの指示領域について　高橋太郎・鈴木美都代

叙法副詞の意味と機能——その記述方法を求めて——　工藤　浩

私生児を意味する方言のこと　　渡辺友左

撥音の実験音声学的研究　　高田正治

新聞の漢字含有率の変遷——明治・大正・昭和を通じて——　　梶原滉太郎

就学前幼児の語彙——4児による日常生活語の実態——

大久保　愛・川又瑠璃子

各種文章の字種比率　　佐竹秀雄

第4集

迂言的なうけみ表現　　村木新次郎

動詞とその下接語の発達の実態

——男児の2歳から3歳前半まで——　　大久保　愛

小学校低学年用国語教科書の用語　　島村直己

分散処理端末における簡易型エディタについて　　斎藤秀紀

第5集

「～が　ある」の用法

——(あわせて)「人がある」と「人がいる」の違い——

高橋太郎・屋久茂子

雑誌九十種資料の外来語表記　　宮島達夫・高木　翠

敬語の使い分け点　　野元菊雄

津軽方言における単純疑問と疑問詞疑問　　沢木幹栄

スカウト方式による用例採集法の実験について　　高梨信博

漢字の読み書き調査の調査方法

——調査問題の作成方法の検討を中心に——　　島村直己

会話形式によるファイル管理情報の生成　　斎藤秀紀

有形代名詞と無形代名詞

——日本語とインドネシア語の比較——　　正保　勇

日本語と外国語との照応現象に関する対照研究

上野田鶴子・正保　勇・田中　望・菱沼　透・日向茂男

第6集

敬語のパネル調査から(その1)——合計点と適応点——　野元菊雄

促音の調音上の特徴について　髙田正治

一児童の漢字習得　村石昭三

漢字コードの拡張法に対する試案　斎藤秀紀

概念情報処理　田中卓史

倒置構文に関する一考察

——日本語とインドネシア語との比較——　正保　勇

ドイツ語挨拶表現の類型化操作について　石井久雄

第7集

公文書のあて名の敬称——一般個人あての場合——　杉戸清樹

読みの眼球運動と読みの過程　神部尚武

小学校配当漢字外常用漢字の読み

——中一，高一を対象にした自己判定方式による調査の結果から——　島村直己

同形異語判別への仮名漢字変換処理の応用　斎藤秀紀

受動構文に関する一考察

——日本語とインドネシア語との比較——　正保　勇

あるラテン語動詞活用表　石井久雄

第8集

標準語オトウサン・オカアサンの出自　渡辺友左

『日本言語地図』関連意味項目の全国方言調査　小林　隆

児童の漢字使用——課題作文の漢字含有率から——　島村直己

光ディスクを使用した大量日本語データの蓄積　斎藤秀紀

話者の価値判断——その合意性と異言語への伝達の問題——　西原鈴子

追加付加詞と追加接合詞に関する一考察

——日本語とインドネシア詞の比較——正保　勇

第9集

本文批判　石井久雄

漢字情報データベース　斎藤秀紀

集合型言語の確定節文法　田中卓史

異言語間伝達における結束性の移行　西原鈴子

述語補文について

——日本語とインドネシア語の場合——　正保　勇

日本語における重なり語形の記述のために　日向茂男

平成元年３月

国 立 国 語 研 究 所

〒115　東京都北区西が丘3—9—14
電話 03—900—3111(代表)
ＦＡＸ03—906—3530

ＵＤＣ　809.56 (082)

ＮＤＣ　810.5

本書の市販品発行所

〔〒 162〕 東京都新宿区納戸町40　(03) 260—5281

株式会社　秀 英 出 版

国立国語研究所刊行書一覧

国立国語研究所報告

1	八丈島の言語調査	秀英出版刊	品切れ
2	言語生活の実態 ——白河市および付近の農村における——	〃	〃
3	現代語の助詞・助動詞 ——用法と実例——	〃	2,000円
4	婦人雑誌の用語 ——現代語の語彙調査——	〃	品切れ
5	地域社会の言語生活 ——鶴岡における実態調査——	〃	〃
6	少年と新聞 ——小学生・中学生の新聞への接近と理解——	〃	〃
7	入門期の言語能力	〃	〃
8	談話語の実態	〃	〃
9	読みの実験的研究 ——音読にあらわれた読みあやまりの分析——	〃	〃
10	低学年の読み書き能力	〃	〃
11	敬語と敬語意識	〃	〃
12	総合雑誌の用語(前編) ——現代語の語彙調査——	〃	〃
13	総合雑誌の用語(後編) ——現代語の語彙調査——	〃	〃
14	中学年の読み書き能力	〃	〃
15	明治初期の新聞の用語	〃	〃
16	日本方言の記述的研究	明治書院刊	〃
17	高学年の読み書き能力	秀英出版刊	〃
18	話しことばの文型 (1) ——対話資料による研究——	〃	2,000円
19	総合雑誌の用字	〃	品切れ
20	同音語の研究	〃	〃
21	現代雑誌九十種の用語用字 (1) ——総記および語彙表——	〃	3,000円
22	現代雑誌九十種の用語用字 (2) ——漢字表——	〃	3,000円

23	話しことばの文型(2) ——独話資料による研究——	秀英出版刊	2,000円
24	横組みの字形に関する研究	〃	品切れ
25	現代雑誌九十種の用語用字(3) ——分析——	〃	3,000円
26	小学生の言語能力の発達	明治図書刊	品切れ
27	共通語化の過程 ——北海道における親子三代のことば——	秀英出版刊	〃
28	類義語の研究	〃	〃
29	戦後の国民各層の文字生活	〃	400円
30-1	日本言語地図(1)	大蔵省印刷局刊	品切れ
	日本言語地図(1)≪縮刷版≫	〃	17,000円
30-2	日本言語地図(2)	〃	品切れ
	日本言語地図(2)≪縮刷版≫	〃	17,000円
30-3	日本言語地図(3)	〃	品切れ
	日本言語地図(3)≪縮刷版≫	〃	17,000円
30-4	日本言語地図(4)	〃	品切れ
	日本言語地図(4)≪縮刷版≫	〃	17,000円
30-5	日本言語地図(5)	〃	品切れ
	日本言語地図(5)≪縮刷版≫	〃	17,000円
30-6	日本言語地図(6)	〃	品切れ
	日本言語地図(6)≪縮刷版≫	〃	17,000円
31	電子計算機による国語研究	秀英出版刊	品切れ
32	社会構造と言語の関係についての基礎的研究(1) ——親族語彙と社会構造——	〃	〃
33	家庭における子どものコミュニケーション意識	〃	350円
34	電子計算機による国語研究(Ⅱ) ——新聞の用語用字調査の処理組織——	〃	品切れ
35	社会構造と言語の関係についての基礎的研究(2) ——マキ・マケと親族呼称——	〃	〃
36	中学生の漢字習得に関する研究	〃	〃
37	電子計算機による新聞の語彙調査	〃	〃
38	電子計算機による新聞の語彙調査(Ⅱ)	〃	〃

39	電子計算機による国語研究(Ⅲ)	秀英出版刊	品切れ
40	送りがな意識の調査	〃	1,500円
41	待遇表現の実態 ——松江24時間調査資料から——	〃	品切れ
42	電子計算機による新聞の語彙調査(Ⅲ)	〃	1,200円
43	動詞の意味・用法の記述的研究	〃	6,000円
44	形容詞の意味・用法の記述的研究	〃	4,000円
45	幼児の読み書き能力	東京書籍刊	4,500円
46	電子計算機による国語研究(Ⅳ)	秀英出版刊	700円
47	社会構造と言語の関係についての基礎的研究(3) ——性向語彙と価値観——	〃	700円
48	電子計算機による新聞の語彙調査(Ⅳ)	〃	3,000円
49	電子計算機による国語研究(Ⅴ)	〃	900円
50	幼児の文構造の発達 ——3歳～6歳児の場合——	〃	品切れ
51	電子計算機による国語研究(Ⅵ)	〃	1,000円
52	地域社会の言語生活 ——鶴岡における20年前との比較——	〃	1,800円
53	言語使用の変遷 (1) ——福島県北部地域の面接調査——	〃	2,500円
54	電子計算機による国語研究(Ⅶ)	〃	1,000円
55	幼児語の形態論的な分析 ——動詞・形容詞・述語名詞——	〃	品切れ
56	現代新聞の漢字	〃	6,000円
57	比喩表現の理論と分類	〃	6,000円
58	幼児の文法能力	東京書籍刊	5,500円
59	電子計算機による国語研究(Ⅷ)	秀英出版刊	1,300円
60	X線映画資料による母音の発音の研究 ——フォネーム研究序説——	〃	2,500円
61	電子計算機による国語研究(Ⅸ)	〃	品切れ
62	研究報告集 (1)	〃	1,700円
63	児童の表現力と作文	東京書籍刊	6,000円
64	各地方言親族語彙の言語社会学的研究(1)	秀英出版刊	2,000円
65	研究報告集 (2)	〃	3,000円

66	幼児の語彙能力	東京書籍刊	8,000円
67	電子計算機による国語研究(X)	秀英出版刊	1,500円
68	専門語の諸問題	〃	4,000円
69	幼児・児童の連想語彙表	東京書籍刊	6,800円
70-1	大都市の言語生活 ——分析編——	三省堂刊	7,800円
70-2	大都市の言語生活 ——資料編——	〃	12,000円
71	研究報告集 (3)	秀英出版刊	4,800円
72	幼児・児童の概念形成と言語	東京書籍刊	6,800円
73	企業の中の敬語	三省堂刊	9,500円
74	研究報告集 (4)	秀英出版刊	4,200円
75	現代表記のゆれ	〃	2,700円
76	高校教科書の語彙調査	〃	5,000円
77	敬語と敬語意識 ——岡崎における20年前との比較——	三省堂刊	8,000円
78	日本語教育のための基本語彙調査	秀英出版刊	6,000円
79	研究報告集 (5)	〃	4,200円
80	言語行動における日独比較	三省堂刊	8,000円
81	高校教科書の語彙調査 (2)	秀英出版刊	5,000円
82	現代日本語動詞のアスペクトとテンス	〃	5,000円
83	研究報告集 (6)	〃	4,200円
84	方言の諸相 ——『日本言語地図』検証調査報告——	三省堂刊	9,800円
85	研究報告集 (7)	秀英出版刊	4,000円
86	社会変化と敬語行動の標準	〃	9,000円
87	中学校教科書の語彙調査	〃	5,000円
88	日独仏西基本語彙対照表	〃	8,500円
89	雑誌用語の変遷	〃	7,000円
90	研究報告集 (8)	〃	3,000円
91	中学校教科書の語彙調査 II	〃	5,000円
92	談話行動の諸相 ——座談資料の分析——	三省堂刊	2,800円
93	方言研究法の探索	秀英出版	7,000円

94	研究報告集 (9)	秀英出版刊	3,500円
95	児童・生徒の常用漢字の習得	東京書籍	7,800円
96	研究報告集 (10)	秀英出版	円
97-1	方言文法全国地図 (1)	大蔵省印刷局	円
98	児童の作文使用語彙	東京書籍	円

国立国語研究所資料集

1	国語関係刊行書目 (昭和17～24年)	秀英出版刊	品切れ
2	語彙調査 ——現代新聞用語の一例——	〃	〃
3	送り仮名法資料集	〃	〃
4	明治以降国語学関係刊行書目	〃	〃
5	沖縄語辞典	大蔵省印刷局刊	4,300円
6	分類語彙表	秀英出版刊	1,800円
7	動詞・形容詞問題語用例集	〃	1,700円
8	現代新聞の漢字調査 (中間報告)	〃	品切れ
9	牛店雑談 安愚楽鍋用語索引	〃	1,500円
10-1	方言談話資料 (1) ——山形・群馬・長野——	〃	6,000円
10-2	方言談話資料 (2) ——奈良・高知・長崎——	〃	6,000円
10-3	方言談話資料 (3) ——青森・新潟・愛知——	〃	6,000円
10-4	方言談話資料 (4) ——福井・京都・島根——	〃	6,000円
10-5	方言談話資料 (5) ——岩手・宮城・千葉・静岡——	〃	6,000円
10-6	方言談話資料 (6) ——鳥取・愛媛・宮崎・沖縄——	〃	6,000円
10-7	方言談話資料 (7) ——老年層と若年層との会話——	〃	6,000円
10-8	方言談話資料 (8) ——老年層と若年層との会話——	〃	6,000円
10-9	方言談話資料 (9) ——場面設定の対話——	〃	6,000円
10-10	方言談話資料 ——場面設定の対話 その2——	〃	6,000円
11	日本言語地図語形索引	大蔵省印刷局刊	1,500円
12	日本方言親族語彙資料集成	秀英出版	

国語辞典編集資料

1	国定読本用語総覧1 ——第1期 (あ～ん)——	三省堂刊	25,000円

2	国定読本用語総覧2 ——第2期（あ～て）——	〃	28,000円
3	国定読本用語総覧3 ——第2期（と～ん）——	〃	28,000円

言語処理データ集

1	高校教科書文脈付き用語索引	日本マイクロ写真	35,000円
2	話しことば文脈付き用語索引(1) ——『言語生活』録音器欄データ——	日本マイクロ写真	50,000円
3	現代雑誌九十種の用語用字 五十音順語彙表・採集カード	東京都板橋福祉工場	50,000円

国立国語研究所研究部資料

幼児のことば資料(1)	秀英出版刊	3,800円
幼児のことば資料(2)	〃	3,800円
幼児のことば資料(3)	〃	6,000円
幼児のことば資料(4)	〃	6,000円
幼児のことば資料(5)	〃	6,000円
幼児のことば資料(6)	〃	6,000円

国立国語研究所論集

1	ことばの研究	秀英出版刊	品切れ
2	ことばの研究 第2集	〃	〃
3	ことばの研究 第3集	〃	〃
4	ことばの研究 第4集	〃	〃
5	ことばの研究 第5集	〃	1,300円

日本語教育教材

日本語と日本語教育 ——発音・表現編——	国立国語研究所 文化庁共編	大蔵省印刷局刊	700円
日本語と日本語教育	——文字・表現編——	〃	850円
日本語の文法（上）	——日本語教育指導参考書4——	〃	450円
日本語の文法（下）	——日本語教育指導参考書5——	〃	550円
日本語教育の評価法	——日本語教育指導参考書6——	〃	700円
中・上級の教授法	——日本語教育指導参考書7——	〃	500円

日本語の指示詞	——日本語教育指導参考書 8——	〃	500円
日本語教育基本語彙七種　比較対照表	——日本語教育指導参考書 9——	〃	1,000円
日本語教育文献索引	——日本語教育指導参考書 10——	〃	1,400円
談話の研究と教育 I	——日本語教育指導参考書 11——	〃	550円
語彙の研究と教育（上）	——日本語教育指導参考書 12——	大蔵省印刷局刊	600円
語彙の研究と教育（下）	——日本語教育指導参考書 13——	〃	700円
文字・表記の教育	——日本語教育指導参考書 14——	〃	700円
談話の研究と教育 II	——日本語教育指導参考書 15——	〃	円

国立国語研究所年報　秀英出版刊

1	昭和24年度	品切れ	21	昭和44年度	品切れ
2	昭和25年度	〃	22	昭和45年度	〃
3	昭和26年度	〃	23	昭和46年度	450円
4	昭和27年度	160円	24	昭和47年度	品切れ
5	昭和28年度	品切れ	25	昭和48年度	〃
6	昭和29年度	〃	26	昭和49年度	〃
7	昭和30年度	〃	27	昭和50年度	700円
8	昭和31年度	〃	28	昭和51年度	非売
9	昭和32年度	〃	29	昭和52年度	〃
10	昭和33年度	〃	30	昭和53年度	800円
11	昭和34年度	〃	31	昭和54年度	1,200円
12	昭和35年度	〃	32	昭和55年度	1,300円
13	昭和36年度	〃	33	昭和56年度	1,300円
14	昭和37年度	〃	34	昭和57年度	2,000円
15	昭和38年度	250円	35	昭和58年版	2,200円
16	昭和39年度	品切れ	36	昭和59年版	2,700円
17	昭和40年度	〃	37	昭和60年度	2,700円
18	昭和41年度	300円	38	昭和61年度	2,700円
19	昭和42年度	300円	39	昭和62年度	2,800円
20	昭和43年度	品切れ			

国　語　年　鑑　秀英出版刊

昭和29年版	品切れ	昭和47年版	2,200円
昭和30年版	〃	昭和48年版	2,700円
昭和31年版	品切れ	昭和49年版	3,800円
昭和32年版	〃	昭和50年版	品切れ
昭和33年版	〃	昭和51年版	4,000円
昭和34年版	〃	昭和52年版	品切れ
昭和35年版	〃	昭和53年版	〃
昭和36年版	〃	昭和54年版	〃
昭和37年版	〃	昭和55年版	〃
昭和38年版	〃	昭和56年版	〃
昭和39年版	〃	昭和57年版	5,500円
昭和40年版	〃	昭和58年版	5,500円
昭和41年版	〃	昭和59年版	5,800円
昭和42年版	〃	昭和60年版	5,800円
昭和43年版	〃	昭和61年版	7,800円
昭和44年版	〃	昭和62年版	7,800円
昭和45年版	1,500円	昭和63年版	7,800円
昭和46年版	2,000円		

高校生と新聞	国立国語研究所 日本新聞協会 共編	秀英出版刊	280円
青年とマス・コミュニケーション	日本新聞協会 国立国語研究所 共著	金沢書店刊	品切れ
国立国語研究所三十年のあゆみ ——研究業績の紹介——		秀英出版刊	1,500円

日本語教育映画基礎編（全30巻）

（各巻16ミリカラー，5分，日本シネセル社販売）

巻　　題　　名	制作年度（昭和）
ユニット　1	

1* これはかえるです ——「こそあど」＋「は～です」—— 49
2* さいふは どこに ありますか ——「こそあど」＋「～がある」—— 49
3* やすくないです たかいです ——形 容 詞—— 49
4* きりんは どこにいますか ——「いる」「ある」—— 51
5* なにを しましたか ——動 詞—— 50
ユニット 2
6* しずかな こうえんで ——形容動詞—— 50
7* さあ，かぞえましょう ——助 数 詞—— 50
8* どちらが すきですか ——比較・程度の表現—— 52
9* かまくらを あるきます ——移動の表現—— 51
10* もみじが とても きれいでした ——です，でした，でしょう—— 52
ユニット 3
11* きょうは あめが ふっています ——して，している，していた—— 52
12* そうじは してありますか ——してある，しておく，してしまう—— 53
13* おみまいに いきませんか ——依頼・勧誘の表現—— 53
14* なみのおとが きこえてきます ——「いく」「くる」—— 53
15* うつくしい さらに なりました ——「なる」「する」—— 50
ユニット 4
16* みずうみのえを かいたことが ありますか ——経験・予定の表現—— 54
17* あのいわまで およげますか ——可能の表現—— 54
18* よみせを みに いきたいです ——意志・希望の表現—— 54
19* てんきが いいから さんぽを しましょう ——原因・理由の表現—— 55
20* さくらが きれいだそうです ——伝聞・様態の表現—— 55
ユニット 5
21* おけいこを みに いっても いいですか ——許可・禁止の表現—— 56
22* あそこに のぼれば うみがみえます ——条件の表現1—— 56
23 いえが たくさんあるのに とてもしずかです ——条件の表現2—— 56
24 おかねを とられました ——受身の表現1—— 51
25 あめに ふられて こまりました ——受身の表現2—— 55
ユニット 6

26*	このきっぷを　あげます ——やり・もらいの表現 1——	57
27*	にもつを　もって　もらいました ——やり・もらいの表現 2——	57
28	てつだいを　させました——使役の表現——	57
29*	よく　いらっしゃいました ——待遇表現 1——	58
30*	せんせいを　おたずねします ——待遇表現 2——	58

販　売　価　格

	16㎜カラー	VTRカラー(3/4インチ)	VTRカラー(1/2インチ)
全巻セット	¥720,000	¥535,000	¥432,000
各ユニット	¥112,500	¥ 84,000	¥ 67,500
各　　巻	¥ 30,000	¥ 22,000	¥ 18,000

第1巻〜第3巻は，文化庁との共同企画

*については日本語教育映画解説の冊子がある。

日本語教育映画　関連教材（〈株〉ビスコ販売）

日本語教育映画　基礎編　教師用マニュアル	（全6分冊）	各分冊1,000円
日本語教育映画　基礎編　練習帳	（全6分冊）	〃　500円
日本語教育映画　基礎編　シナリオ集	（全 1 冊）	1,000円
日本語教育映画　基礎編　総合語彙表	（全 1 冊）	1,500円
日本語教育映画　基礎編　総合文型表	（全 1 冊）	1,500円
映像教材による教育の現状と可能性 —日本語教育映画ワークショップ報告— 日本シネセル社刊	（全 1 冊）	2,500円

日本語教育映像教材中級編一覧

（各巻ビデオ及び16ミリカラー，約5分，日本シネセル社販売）

セグメント	題　　名	制作年度（昭和）
ユニット　1	初めて会う人と ——紹介・あいさつ——	
1	自己紹介をする ——会社の歓迎会で——	61
2	人を紹介する ——訪問先の応接室で——	61
3	友人に出会う ——喫茶店で——	61
4	面会の約束をする ——電話で——	61
5	道をきく ——交番で——	61

6　会社を訪問する ——受付と応接室で——　61

ユニット　2　人に何かを頼むとき ——依頼・要求・指示——

7　届出をする ——市役所で——　62

8　買物をする ——デパートで——　62

9　打合せをする ——出版社で——　62

10　お願いをする ——大学で——　62

11　手伝いを頼む ——家庭で——　62

12　友達を誘う ——友達の家で——　62

販売価格

	16mmカラー	VTRカラー (3/4インチ)	VTRカラー (1/2インチ)
各ユニット	¥157,500	¥95,000	¥74,000
各セグメント	¥ 35,000	¥37,000	¥29,500

OCCASIONAL PAPERS -10-

TAKAHASHI Tarō, SUZUKI Mitsuyo: What Kinds of Entities Can Demonstrative Pronouns Refer to ?

KAMBE Naotake: The Span of the Effective Visual Field during a Fixation in Reading Eye Movement

TAKADA Shōji: An Analysis of Hukaura, Aomori Dialect Using Dynamic Palatograhy

SHIMAMURA Naomi: KANJI Learning by School Children — Results from a Questionnaire Survey—

SAITŌ Hidenori: Unification of a New Japanese Data Base Which Uses Key Words of Varying Lengths

NUMATA Yoshiko: Semantic Correspondense between Transitive and Intransitive Verbs in Japanese (1) —Correspondense Gaps in the Case of Polysemy—

THE NATIONAL LANGUAGE RESEARCH INSTITUTE
3-9-14 NISIGAOKA, KITA-KU, TOKYO
1989